

7 公営企業職員の状況

(1) 病院事業

① 職員給与費の状況

ア 決算

区 分	総費用 A	純損益又は 実質収支	職員給与費 B	総費用に占める 職員給与費比率 B/A	(参考) 令和4年度の総費用に 占める職員給与費比率
令和5年度	15,555,808千円	-1,396,511千円	7,234,730千円	46.5%	46.8%

(注) 資本勘定支弁職員に係る職員給与費0千円を含まない。

区 分	職員数	給 与 費				一人当たり 給与費	(参考)市町村平均 一人当たり給与費
		給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計		
令和5年度	752人	2,985,135千円	1,689,111千円	749,131千円	5,423,377千円	7,212千円	7,252千円

- (注) 1 職員手当には退職手当を含みません。
2 職員数は、令和6年3月31日現在の人数です。
3 職員数及び給与費については、暫定再任用職員（短時間勤務）・会計年度任用職員を含んでいます。

② 職員の基本給、平均月収額及び平均年齢の状況(会計年度任用職員を除く。令和6年4月1日現在)

区 分	平 均 年 齢	基 本 給	平均月収額
八尾市立病院	41.9歳	376,207円	644,209円
うち医師	42.6歳	552,287円	1,328,569円
うち医療技術員	40.3歳	342,060円	486,194円
うち看護師	40.4歳	337,283円	510,100円
うち事務職員	45.6歳	382,939円	549,600円
市町村平均	43.2歳	335,999円	600,119円
うち医師	43.4歳	567,868円	1,407,938円
うち看護師	41.3歳	303,695円	498,220円
うち事務職員	46.4歳	323,562円	507,447円

- (注) 1 基本給は、給料、扶養手当及び地域手当の合算額です。
2 平均月収額には、期末・勤勉手当等を含みます。
3 平均年齢の市町村平均は、会計年度任用職員を含んで算出しています。

③ 職員の手当の状況(会計年度任用職員を除く。)

ア 期末手当・勤勉手当

八 尾 市 立 病 院	八 尾 市
1人当たり平均支給額(令和5年度) 1,733 千円	1人当たり平均支給額(令和5年度) 1,621 千円
(令和5年度支給割合) 期末手当 2.45 月分 (1.375)月分 勤勉手当 2.05 月分 (0.975)月分	(令和5年度支給割合) 期末手当 2.45 月分 (1.375)月分 勤勉手当 2.05 月分 (0.975)月分
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5～20%	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5～20%

(注) ()内は、定年前再任用短時間勤務職員及び暫定再任用職員に係る支給割合です。

イ 退職手当（令和6年4月1日現在）

八 尾 市 立 病 院			八 尾 市		
(支給率)	自己都合	勤奨・定年	(支給率)	自己都合	勤奨・定年
勤続20年	19.6695 月分	24.586875 月分	勤続20年	19.6695 月分	24.586875 月分
勤続25年	28.0395 月分	33.27075 月分	勤続25年	28.0395 月分	33.27075 月分
勤続35年	39.7575 月分	47.709 月分	勤続35年	39.7575 月分	47.709 月分
最高限度額	47.709 月分	47.709 月分	最高限度額	47.709 月分	47.709 月分
その他の加算措置	定年前早期退職特例措置 (2%～20%加算)		その他の加算措置	定年前早期退職特例措置 (2%～20%加算)	
1人当たり平均支給額	1,906千円	21,576千円	1人当たり平均支給額	2,597千円	21,559千円

(注) 1 退職手当の1人当たり平均支給額は、令和5年度に退職した職員に支給された平均額です。

2 「定年」には、定年退職及び定年引上げ前の定年年齢に達した日以後その者の非違によることなく退職した場合を含みます。

ウ 地域手当（令和6年4月1日現在）

支給実績(令和5年度決算)		251,081 千円	
支給職員1人当たり平均支給年額(令和5年度決算)		448,158 円	
支給対象地域	支給割合	支給対象職員数	一般行政職の制度(支給割合)
市内全域(医師・歯科医師)	16 %	87 人	10 %
市内全域(上記以外の者)	10 %	439 人	

エ 特殊勤務手当（令和6年4月1日現在）

支給実績(令和5年度決算)			252,238 千円	
支給職員1人当たり平均支給年額(令和5年度決算)			595,134 円	
職員全体に占める手当支給職員の割合(令和5年度)			75.7 %	
手当の種類(手当数)			12 種類	
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	支給実績 (令和5年度決算)	左記職員に対する支給単価
放射線取扱手当	医師、診療放射線技師、助産師、看護師又は准看護師	エックス線その他の放射線を照射する作業又は放射線施設内で行うその他の作業に従事した場合	2,235千円	医師又は診療放射線技師 1日 230円 助産師、看護師又は准看護師 1日 170円
細菌等検査手当	臨床検査技師又は衛生検査技師	感染症の病原体の検索作業に従事した場合	75千円	1日 120円
死後処置手当	助産師、看護師又は准看護師	死体の清拭等患者の死後処置に従事した場合	94千円	1回 300円
夜間看護手当	助産師、看護師又は准看護師	正規の勤務時間による勤務の全部又は一部が深夜において行われる看護等の業務に従事した場合	108,046千円	深夜における勤務時間が 7時間 9,000円 4時間以上7時間未満 4,500円 2時間以上4時間未満 4,000円 2時間未満 2,500円 輸血払出時は1,000円加算
非常呼出手当	職員	正規の勤務時間以外の時間又は休日において非常呼出しを受けて業務に従事した場合	83千円	1回 600円
診療手当	医師又は歯科医師	診療業務に従事した場合	82,842千円	毎月の入院収益・外来収益に応じて支給
指導医手当	医師又は歯科医師	臨床研修医を指導した場合	1,045千円	1月につき 20,000円 (同一の研修医を指導した指導医が2人の場合、10,000円、3人以上の場合は、5,000円)
分娩手当	医師又は助産師	分娩業務に従事した場合	5,320千円	産婦人科医師 分娩の件数に7,000円を乗じて得た金額を算定期間の末日に在職する分岐に従事した産婦人科医師の数で除して得た金額 助産師 分娩の件数に3,000円を乗じて得た金額を算定期間の末日に在職する分岐に従事した助産師の数で除して得た金額
手術看護手当	中央手術部に所属する助産師、看護師又は准看護師	手術業務に従事した場合	2,485千円	手術の件数に700円を乗じて得た金額を、算定期間の末日に在職する手術に従事した助産師、看護師又は准看護師の数で除して得た金額
認定業務手当	技師又は看護師	認定を受けた者が当該認定にかかる業務に従事した場合	1,460千円	1月につき 認定薬剤師・認定看護師5,000円、医学物理士 30,000円
マンモグラフィ検読読影手当	医師	人間ドック検診及び乳がん検診その他健康診断に係るマンモグラフィ画像の読影業務に従事した場合	1,078千円	1件 1,000円
地域医療業務貢献手当	助産師、看護師又は准看護師	地域医療にかかる業務に従事したとき	46,718千円	1月につき12,000円に支給の対象となる職員に割り振られた1週間当たりの勤務時間に乗じて得た額を定められた勤務時間で除して得た額

オ 時間外勤務手当

支給実績(令和4年度決算)	280,183 千円
職員1人当たり平均支給年額(令和4年度決算)	546,166 円
支給実績(令和5年度決算)	315,090 千円
職員1人当たり平均支給年額(令和5年度決算)	644,355 円

- (注) 1 時間外勤務手当には、休日勤務手当を含みます。
2 職員1人当たり平均支給額を算出する際の職員数は、「支給実績(令和○年度決算)」と同じ年度の4月1日現在の総職員数(管理職員等、制度上時間外勤務手当の支給対象とはならない職員を除く。)であり、短時間勤務職員を含みます。

カ その他の手当 (令和6年4月1日現在)

手 当 名	内容及び支給単価	一般行政職の制度との異同	一般行政職の制度と異なる内容	支給実績 (令和5年度決算)	支給職員1人当たり 平均支給年額 (令和5年度決算)
扶養手当	子 各10,000円 そのほかの扶養親族 各6,500円(部長級職員等是不支給) 16歳から22歳までの子 1人5,000円加算	同 じ		58,918千円	253,319円
住居手当	借家の場合(家賃16,000円を超える場合に限り) 家賃の額に応じて～28,000円 自宅の場合 支給なし	同 じ		38,646千円	327,044円
通勤手当	交通機関利用者 定期代相当額(1月当たりの上限55,000円) 交通用具利用者 使用距離に応じて2,000～31,600円	同 じ		34,264千円	473,150円
管理職手当	部 長 90,000円 理 事 85,000円 次 長 74,000円 課 長 66,000円 参 事 62,000円 課長補佐 54,000円	同 じ		56,036千円	762,395円
休日勤務手当	祝日・年末年始の休日に勤務した場合に、勤務1時間当たりの給与額の135/100	同 じ		(時間外勤務手当に含む)	
宿日直手当	病院に勤務する医師及び歯科医師1回につき20,000円	異なる	医師又は歯科医師 1回につき20,000円	109,544千円	1,632,954円
初任給調整手当	医師免許又は歯科医師免許を有している期間の区分に応じて51,900～309,200円	異なる	医師免許又は歯科医師免許を有している期間の区分に応じて51,900～309,200円	242,437千円	2,920,931円
管理職員特別勤務手当	管理職員が臨時若しくは緊急の必要その他の公務の運営の必要により、週休日若しくは休日に規程で定める業務に勤務した場合又は災害への対処その他の臨時若しくは緊急の必要により週休日等以外の日の午前0時から午前5時までの間であつて正規の勤務時間以外の時間に規程で定める業務に勤務した場合 部 長 6,000～18,000円 理 事 5,500～16,500円 次 長 5,000～15,000円 課 長 4,500～13,500円 参 事 4,000～12,000円 課長補佐 3,500～10,500円	同 じ		8千円	4,000円

(2) 水道事業

① 職員給与費の状況

ア 決算

区 分	総費用	純損益又は 実質収支	職員給与費	総費用に占める 職員給与費比率	(参考) 令和4年度の総費用に 占める職員給与費比率
令和5年度	4,944,328千円	357,415千円	515,626千円	10.4%	10.1%

(注) 資本勘定支弁職員に係る職員給与費140,056千円を含まない。

区 分	職員数	給 与 費				一人当たり	(参考)市町村平均 一人当たり給与費
		給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計	給与費	
令和5年度	73人	276,845千円	68,873千円	121,754千円	467,472千円	6,404千円	6,118千円

- (注) 1 職員手当には退職手当を含みません。
2 職員数は令和6年3月31日現在の人数です。
3 職員数及び給与費については、任期付短時間勤務職員・暫定再任用職員（短時間勤務）・会計年度任用職員を含んでいます。

② 職員の基本給、平均月収額及び平均年齢の状況（令和6年4月1日現在）

区 分	平均年齢	基本給	平均月収額
八尾市水道局	46.1歳	373,083円	558,775円
市町村平均	45.8歳	337,221円	508,691円

- (注) 1 基本給は、給料、扶養手当及び地域手当の合算額です。
2 平均月収額には、期末・勤勉手当等を含みます。
3 平均年齢の市町村平均は、会計年度任用職員を含んで算出しています。

③ 職員の手当の状況

ア 期末手当・勤勉手当

八 尾 市 水 道 局		八 尾 市	
1人当たり平均支給額(令和5年度)		1人当たり平均支給額(令和5年度)	
1,668 千円		1,621 千円	
(令和5年度支給割合)		(令和5年度支給割合)	
期末手当	勤勉手当	期末手当	勤勉手当
2.45 月分	2.05 月分	2.45 月分	2.05 月分
(1.375)月分	(0.975)月分	(1.375)月分	(0.975)月分
(加算措置の状況)		(加算措置の状況)	
職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5～20%		職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5～20%	

(注) ()内は、定年前再任用短時間勤務職員及び暫定再任用職員に係る支給割合です。

イ 退職手当（令和6年4月1日現在）

八 尾 市 水 道 局			八 尾 市		
(支給率)	自己都合	勤奨・定年	(支給率)	自己都合	勤奨・定年
勤続20年	19.6695 月分	24.586875 月分	勤続20年	19.6695 月分	24.586875 月分
勤続25年	28.0395 月分	33.27075 月分	勤続25年	28.0395 月分	33.27075 月分
勤続35年	39.7575 月分	47.709 月分	勤続35年	39.7575 月分	47.709 月分
最高限度額	47.709 月分	47.709 月分	最高限度額	47.709 月分	47.709 月分
その他の加算措置	定年前早期退職特例措置 (2%～20%加算)		その他の加算措置	定年前早期退職特例措置 (2%～20%加算)	
1人当たり平均支給額	- 千円	18,120千円	1人当たり平均支給額	2,597千円	21,559千円

- (注) 1 退職手当の1人当たり平均支給額は、令和5年度に退職した職員に支給された平均額です。
2 「応募認定・定年」のうち「定年」には、定年退職及び定年引上げ前の定年年齢に達した日以後その者の非違によることなく退職した場合を含みます。

ウ 地域手当（令和6年4月1日現在）

支給実績(令和5年度決算)		28,988 千円	
支給職員1人当たり平均支給年額(令和5年度決算)		414,110 円	
支給対象地域	支給割合	支給対象職員数	一般行政職の制度(支給割合)
市内全域	10 %	66 人	10 %

エ 特殊勤務手当（令和6年4月1日現在）

支給実績(令和5年度決算)			96 千円		
支給職員1人当たり平均支給年額(令和5年度決算)			3,000 円		
職員全体に占める手当支給職員の割合(令和5年度)			47.1 %		
手当の種類(手当数)			2 種類		
手当の名称		主な支給対象職員	主な支給対象業務	支給実績 (令和5年度決算)	左記職員に対する支給単価
業務 手当	滞納整理手当	現地での滞納整理業務に従事する職員	現地での滞納整理業務	15千円	滞納集金額の 4/1000 円(端数切捨)
		停水執行業務に従事する職員	停水執行業務	0千円	1件100円
	非常呼出手当	突発事故などにより非常呼出を受け勤務する職員	あらかじめ予測されない 不時の事故のため緊急 に出動したとき	13千円	1回600円
作業 手当	危険作業手当	配水場等でポンプ設備の保守点検に従事する職員	配水場等でのポンプ設備の保守点検業務	1千円	日額100円
		毒物・劇物の取扱作業に従事する職員	毒物・劇物の取扱業務	0千円	日額100円
		道路上において給配水管等の修繕作業に従事する職員	国・府道において交通遮断をせずに行う、給配水管及び同附属設備の修繕業務	1千円	日額300円
		道路上において洗管作業等の業務に従事する職員	国・府道において交通遮断をせずに行う、洗管作業等の業務	66千円	日額200円

オ 時間外勤務手当

支給実績(令和4年度決算)	14,345 千円
支給職員1人当たり平均支給年額(令和4年度決算)	217,345 円
支給実績(令和5年度決算)	11,964 千円
支給職員1人当たり平均支給年額(令和5年度決算)	192,975 円

(注) 1 時間外勤務手当には、休日勤務手当を含みます。

2 職員1人当たり平均支給額を算出する際の職員数は、「支給実績（令和〇年度決算）」と同じ年度の4月1日現在の総職員数（管理職員等、制度上時間外勤務手当の支給対象とはならない職員を除く。）であり、短時間勤務職員を含みます。

カ その他の手当（令和6年4月1日現在）

手 当 名	内容及び支給単価	一般行政 職の制度と の異同	一般行政 職の制度と 異なる内容	支給実績 （令和5年度決算）	支給職員1人当たり 平均支給年額 （令和5年度決算）
扶養手当	子 各10,000円 そのほかの扶養親族 各6,500円（部長級職員等是不支給） 16歳から22歳までの子 1人5,000円加算	同 じ		8,491千円	265,347円
住居手当	借家の場合（家賃16,000円を超える場合に限り） 家賃の額に応じて～28,000円 自宅の場合 支給なし	同 じ		4,970千円	382,308円
通勤手当	交通機関利用者 定期代相当額（1月当たりの上限55,000円） 交通用具利用者 使用距離に応じて2,000～31,600円	同 じ		5,237千円	80,574円
管理職手当	局 長 90,000円 理 事 85,000円 次 長 74,000円 課 長 66,000円 参 事 62,000円 課長補佐 54,000円	同 じ		9,078千円	756,476円
休日勤務手当	祝日・年末年始の休日に勤務した場合に、勤務1時間当たりの給与額の135/100	同 じ		（時間外勤務手当に含む）	
宿日直手当	1回につき4,400円	同 じ		0千円	-
管理職員 特別勤務手当	管理職員が臨時若しくは緊急の必要その他の公務の運営の必要により、週休日若しくは休日に規程で定める業務に勤務した場合又は災害への対処その他の臨時若しくは緊急の必要により週休日等以外の日の午前0時から午前5時までの間であって正規の勤務時間以外の時間に規程で定める業務に勤務した場合 局 長 6,000～18,000円 理 事 5,500～16,500円 次 長 5,000～15,000円 課 長 4,500～13,500円 参 事 4,000～12,000円 課長補佐 3,500～10,500円	同 じ		49千円	-